カトリック
三田小教区報

2023年
10月号(No. 252)

三田市屋敷町8－15
TEL　079-562-4404
FAX　079-562-9404

発行責任
神田　裕神父
編集:宣教委員会広報部

Stand By Me ♬

When the night has come
And the land is dark
And the moon is the only light we'll see
No, I won't be afraid
Oh, I won't be afraid
Just as long as you stand, stand by me
・・・・・

小学生のころ毎朝早く起きて教会までミサに行っていた時期があった。ある日、教会に辿り着くやいなや、おばさんが教会入り口前に現れて突然に話しかけてきた。

「あんたら毎日教会に行ってるみたいやけど、神さん信じてんのん？神さんなんて見えへんやん。見えへんのん信じておかしないか。神さんなんておらへん。ハハ」って言われた。

ミサが終わった後に、さっき知らんおばちゃんにこんなこと言われたと神父さんに言ったら、「空気見えるか？見えへんやん。でもその空気を吸ってみんな生きてるやん。神さまは空気みたいなもんや」って言われた。「あ、ほんまやー」と、小さいながらにも納得して嬉しかったことがあった。

神さんはおるんかおらんのかなんて考えている人がいるけど、考えなあかんぐらいのもんやったらちっぽけなもんや。考えておるとなってもそれは考えた神さんや。考えた神さんを押しつけ、恐怖をあおり私利にする人も一杯いてはるけど、それもちょっとちゃうんちゃう。

たった一回の短い人生や。中々思い通りにはいけへんけど、どんなに傷ついた時でも、どんな悲しい時でも、どんな寂しい時でも、暗く孤独に生きるより、そよ風のように静かに見守ってくれてる神さんと一緒に歩きたい。生きてるのではなく'そよ風'に生かされている。そう思ったら優しい気持ちになれる。どんなことがあってもちっぽけなことやと自分を笑って強く生きれる。隣り人に共感することもできるようになる。そんな人生を歩みたい。

映画にも使われたこの原曲歌詞の思いもそういうこととちゃいますか。

三田教会　神田裕

10 月　教　会　行　事			※週日（水・金）のミサ：9時30分（司祭不在時はありません）
1	日	**年間第26主日**	ミサ：午前9時30分 清掃当番：東・北（トイレ）／西（集会室・前庭）／中（敷地外周）／南（聖堂）
2	月		
3	火		
4	水		**「すべてのいのちを守るための月間」（終了日）**
5	木		
6	金		
7	土		祭壇花当番：中地区
8	日	**年間第27主日**	朝ミサ：午前7時30分（バザー関係者のため） ミサ：午前9時30分　**ふれあいバザー（午前11時～午後2時）** 清掃当番：東・北（集会室・前庭）／西（敷地外周）／中（聖堂）／南（トイレ） 午後3時　ポルトガル語ミサ　司式：ヌノ・リマ神父
9	月	〔スポーツの日〕	**大阪高松大司教区設立式とトマス・アクィナス前田万葉新大司教着座式：13時～　（於：大阪カテドラル聖マリア大聖堂）**
10	火		
11	水		
12	木		
13	金		
14	土		祭壇花当番：西地区
15	日	**年間第28主日**	ミサ：午前9時30分 清掃当番：東・北（敷地外周）／西（聖堂）／中（トイレ）／南（集会室・前庭）
16	月		
17	火		
18	水		
19	木		
20	金		
21	土		祭壇花当番：東・北地区
22	日	**年間第29主日** **世界宣教の日（献金）**	ミサ：午前9時30分 清掃当番：東・北（聖堂）／西（トイレ）／中（集会室・前庭）／南（敷地外周） **ミサ後：ストーブ出し／扇風機・エアコン清掃**
23	月		
24	火		
25	水		
26	木		
27	金		
28	土		祭壇花当番：南地区
29	日	**年間第30主日**	ミサ：午前9時30分 （共同祈願に「死者の日（11/2）」）の意向を入れる） 清掃当番：東・北（トイレ）／西（集会室・前庭）／中（敷地外周）／南（聖堂）
30	月		
31	火		

11月のミサの朗読・共同祈願担当地区は　→　中地区です。

※新型コロナウイルス感染症対策などで、行事等が中止になる場合があります。

三田小教区　２０２３年９月定例評議会　議事録〔抜粋〕

日　時　　２０２３年９月１７日（日）１１：００～１３：００　　信徒館
出席者　　担当司祭、議長、副議長・副議長、庶務委員長、典礼委員長、宣教委員長、
　　青少年委員長、再編チームリーダー、書記
欠席者　　財務委員長

☆　はじめの祈り

１．地区集会より（７月２３日）
（１）その他（意見）
・朗読の終わりに、両手を合わせて「神のみことば」とはっきり唱える。朗読者は聖書に一礼して席に戻る。祈りの手帖に書いてある通り統一してはどうか。（中）
⇒　典礼委員会より朗読者の所作について（自分の席から、中央通路を通って前に進み、祭壇の前で一礼する。朗読台につき、朗読する。朗読の終わりに手を合わせ「神のみことば」と唱え、一同の「神に感謝」に続いて、朗読者は聖書〔聖書と典礼〕に一礼して朗読台から離れる。中央通路で、祭壇に一礼し、席に戻る。）、統一する方向でマニュアルを作成しましたので、来週２４日の地区集会で周知し、１０月１日から実施を考えています。

２．ふれあいバザーについて（１０月８日）
＊庶務委員会より準備状況等報告
・売上の用途について、今回は教会建設資金に全額入れる予定です。
⇒　評議会で、教会建設資金に入れることを了承した。
・チラシを庶務と有志で９月２４日（日）に地域に配布します。
・設営の準備について、１０月７日（土）１０時より行いますので各売り場担当者、庶務、お手伝いしてくださる方は協力をよろしくお願いいたします。
・三田市と神戸市のゴミ袋を用意するので、ゴミの分別、持ち帰りに協力ください。
・バザー関係者のための朝ミサが７時３０分からあります。

３．協議事項（行事等の確認）
（１）ストーブ出し／扇風機・エアコン清掃
→　１０月２２日（日）掃除終了後に予定。
（２）死者の日（１１月２日）
→　１０月２９日（日）のミサの共同祈願に「死者の日」の意向を入れる。
（３）三田墓地墓参会　１１月３日（金・祝）
→　午後２時からカトリック三田墓地で、公開で行う。
（４）「七五三のお祝い」ミサ（１１月１２日）
→　青少年委員会で希望者を取りまとめる。
→　神戸少年の町からの子どもたちの参加者の有無は神田神父が確認する。
（５）地区集会　→　１１月１９日（日）に予定。
（６）貧しい人のための世界祈願日の取り組みについて（１１月１９日）
→　現時点での取り組みは未定。（教区からの案内があれば検討する。）
（７）待降節（クリスマス）～主の公現（１月７日）までの取り組み（案）について
＊配布資料により日程、取り組み等を確認した。
①教会全体清掃について
→　１１月２６日（日）ミサ後、待降節・新年を迎えるにあたり各地区に分かれ聖

堂・信徒館・司祭館・集会室等、普段よりも時間をかけて掃除をする。

②待降節から主の公現までの取り組みについて

・１１月２６日（日）王であるキリスト、世界青年の日
→　馬小屋・ツリー等飾り付け
※聖堂内のクリスマスツリー・馬小屋作りの担当は青少年と典礼委員会。
屋外のツリー・馬小屋作りは有志とお手伝いを呼びかける。

・１２月　３日（日）待降節第１主日（B 年）
→　今回は他教会から司祭を招き、待降節黙想会を実施予定。(12 月 10 日の予定を変更)
指導司祭：山口　武史神父（園田教会）　〔謝礼・交通費・食事代を用意〕
講話の後、告解室でゆるしの秘跡を行う。

・１２月２４日（日）待降節第４主日　→　ミサ
→　教会学校クリスマス会　１１時～

・１２月２４日（日）　→　降誕祭夜半ミサ　１９時～
ミサ後、お祝い会（保留）

・１２月２５日（月）　→　降誕祭日中ミサ　９時３０分～
ミサ後、お祝い茶話会（保留）

・１２月３１日（日）聖家族　→　ミサ

・１月１日（月）神の聖母マリアの祭日（世界平和の日）→　新年ミサ　１１時～

・１月７日（日）主の公現　→　ミサ中（二十歳の祝福予定）
クリスマスツリー等の片づけ
記念写真撮影・二十歳のお祝い・新年あいさつ会（保留）

・外国人支援のためのクリスマ募金
→　支援先は NGO 神戸外国人救援ネットの活動を支援する。
募金活動は１２月１０日と１７日の２回予定する。

・ゆるしの秘跡
→　１２月３日（山口神父・告解室で)、１２月１０日、１７日、２４日ミサ後、神田神父（香部屋で)。前述以外で平日でも可能ですので希望される方は神田神父まで申し出て下さい。

・アドベントリース（待降節のろうそく）
→　１２月３日（待降節第１主日）から１２月２４日（待降節第４主日）の奉納時までろうそくを点灯する。

・祈りの花束の奉納
→　１２月３日～１２月２４日の主日のミサまで

※１２月２４日の主の降誕のお祝い会、２５日のお祝い茶話会、１月７日の記念写真撮影・二十歳のお祝い＆新年あいさつ会の実施は保留とし、庶務委員会で検討し、次回の評議会で判断する。

⇒　次回１１月の評議会で取り組み内容等の最終確認を行い、「しおり」を１１月１９日に配布、説明をする。

４．小教区会計説明会より（９月２日　於：サクラファミリア）

→　インボイス制度について、２０２３年１０月１日から開始するもので、適格請求書の発行、保存を義務化するなどの制度。目的は、企業等が取引の正確な消費税額を把握して仕入税額の控除を受けるため。教区もこれからスタートする制度のため手探りの状況とのこと。

→　信徒皆さんの立て替え払いは、今まで通りで変わらないが領収書、レシートを必

ず受け取り早めに会計処理をしてください。教区への会計報告する際に財務委員会で事務処理します。

５．教会の「これから」について

⇒　地区集会などの意見を参考に評議会で話し合った結果、信徒への説明会は機会を見て行うものするが、当面は開催ができないので、第一段階として、今までの再編計画（案）に至った過去の経過等を信徒の皆さんに知ってもらう意味で、昨年司教区に提出した要望書をまとめ、１０月小教区報に挟み込む。

また、第二段階としては、年内をめどに司教区に対し補助金等の支援に関する要望書を提出することとした。

６．その他

①庶務委員会より

・三田墓地の防草シート（試験施工）の工事と植木剪定について、グラスランドに連絡し、１０月中頃に実施予定です。

・１２月３１日（日）のミサ後の掃除については、年末になるので清掃はしない方向で考えています。但し、お花については活けて頂く、お花係に連絡することにしたい。

⇒　評議会で、掃除は取りやめることで了承した。

②典礼委員会より

・拝領前の信仰告白について、１０月から「主よ、わたしは……救われます。」と、唱えます。

・入祭、閉祭の歌を１１月から増やします。

８月からミサ曲をテープで流していますが、いつくしみの賛歌と栄光の賛歌の間があかないように工夫します。

・カトリック儀式書「葬儀ミサ式次第」が新しくなったので教会用として２冊購入します。

・オルガニストに新人２名が参加しています。

・短くなったローソクですがリサイクルが難しいので、今後アルコールタイプに変更することも検討しています。

・香部屋に開栓後のブドウ酒などの保管用に小さな冷蔵庫を購入予定です。水は浄水器を設置済みです。

③財務委員会より

・神父様から特定献金などの説明があれば、献金額が増えるのでこれからもして欲しい。また、今日は何の献金か献金箱に表示することも検討したい。

④ その他

(1) 聖堂の祭壇花当番について

→　現在、各地区にお願いしていますが、地区によっては限界来ている状況にあります。

⇒　祭壇花当番のあり方や、新しくお花係の募集をすることなどについて、地区集会で話し合っていただき、今後の検討課題とする。

☆ 終わりの祈り

以上

国際交流の会より

【活動報告】

●日　時　：　９月１０日(日)
●参加者　：　外国の方８人　スタッフ７人
　　敬老の方９人
◇プログラム　：　①お祈り（祖国にいる御家族のため）
　　②乾杯　③歌のプレゼント　④９月生まれの誕生日会　⑤記念撮影　⑥自己紹介
　　⑦お菓子を食べながら交流
◆スタッフ一言感想　：　献堂当時から信者さんであった方のお話や、何十年かぶりに三田教会を訪れた方のお話。またブラジル、ペルーにルーツのお話など、興味深いお話を聞かせて頂きました。歌の伴奏は、ハーモニカ。心に沁みました。ベトナムの人たちのマリア様の歌も素敵でした。

【１０月予定】
10月８日(日)のふれあいバザーにベトナムのアンさん（代表）、タオさん(副代表)たちが中心になって出店予定です。

――　１０月は宣教の月　――

2023 年「世界宣教の日」教皇メッセージ
テーマ　「燃える心、踏み出す足」　（ルカ２４　13・35 参照）

◇世界宣教の日（献金）

毎年、１０月の終わりから２番目の日曜日は「世界宣教の日」（今年は**１０月２２日**）として、全世界のカトリック教会で記念される日です。
この日の献金は、各国からローマに集められ、教皇庁援助事業の責任のもと世界中の宣教地に援助金として送られます。

◇宣教月間

教皇庁宣教事業・信仰弘布会は、毎年、１０月を全世界における「宣教月間」とし、この月を１年の中で特に重点的に宣教のために祈り・学び・証する「普遍性と世界の連帯の祝祭」とするよう呼びかけています。

祈り・献金・犠牲